

# 各賞表彰等(概要)

詳細は Web サイト ([http://www.ipsj.or.jp/award/sho\\_index.html](http://www.ipsj.or.jp/award/sho_index.html)) をご覧ください

## 第 79 回全国大会 大会優秀賞・大会奨励賞の表彰

去る 2017 年 3 月 16 日～ 18 日に名古屋大学 東山キャンパスにおいて開催いたしました第 79 回全国大会の大会優秀賞・大会奨励賞は「大会優秀賞・大会奨励賞候補者選定手続き」規程に基づき、下記の通り受賞者を決定しました。

### 【大会優秀賞】

- 「開放環境無線センサネットワークにおける協調的パケット改ざん検知と不正ノード孤立化手法の提案とその評価」  
新居 英志君
- 「制御構造における変数の値変化と役割の理解を目的とした独自の図表現によるプログラミング学習支援の研究」  
飯田 和佐君
- 「RealSense を用いた薬剤ピッキング作業支援システムの開発」  
石沢 智士君
- 「小型イメージング LIDAR と DCNN による位置姿勢推定」  
伊藤 誠悟君
- 「タイムスタンプを用いた組込みシステム向け時間駆動分散処理環境の提案」  
市村 歩君
- 「料理タイプに特徴的な食材集合の抽出について」  
尾崎 知伸君
- 「複数アクセスポイントを用いた無線全二重データ電力同時伝送方式におけるスケジューリング手法の検討」  
川崎 慈英君
- 「防災情報の隠蔽による日常的な防災意識促進システムの提案」  
志垣沙灯子君
- 「高等学校情報科教員採用の危機的現状」  
中野 由章君
- 「議論マイニングによる議論掲示板利用者の能力推定」  
森尾 学君

### 【大会奨励賞】

- 「学校機関ごとの個別情報を組み込んだ情報セキュリティの導入教育のためのクイズ形式のアドベンチャーゲームの試作」  
阿部 隆幸君
- 「通信用光ファイバーを用いた石英ガラスのデジタルファブリケーション」  
内田 直樹君
- 「機械学習を用いた HTTP Adaptive Streaming の QoS 制御に関する一検討」  
生出 真人君
- 「Service Dominant Logic に基づくサービス交換ネットワークの形成」  
加瀬 祐太君
- 「大規模グラフに対する逐次的なノードの枝刈りを用いた ObjectRank の高速化」  
佐藤 朋紀君
- 「速度差を考慮した自転車とスマートフォン端末を用いた路面異常検出」  
鈴木 隆二君
- 「スマートデバイスを用いた保健師・妊婦のつながり支援システムの開発」  
西川 奏君
- 「立体キャンバスを用いた 2 次元アニメーション制作支援手法」  
藤田 正樹君

デジタルプラクティスが HTML ページでご覧いただけるようになりました

デジタルプラクティスはより多くの方々にご覧になっていただけるよう 31 号から HTML ページで公開を始めました。PC やスマートフォン、タブレットに対応したレスポンスサイトですので、お気軽にアクセスしてみてください。



無料公開

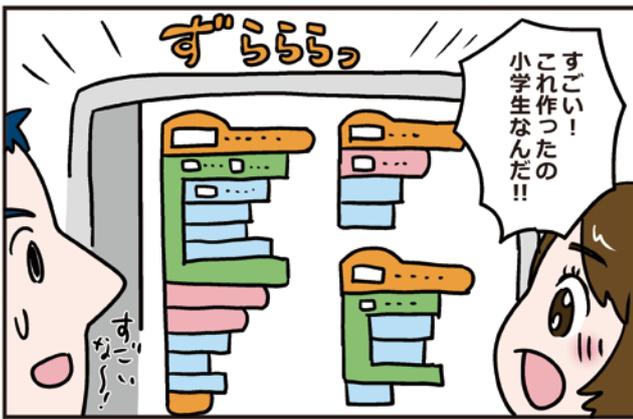
<https://www.ipsj.or.jp/dp/contents/publication/index.html>

※電子図書館「情報学広場」や App Store DP アプリも変わらずご利用いただけます。



# IT日和

イラスト 山本コウカ



## App Store アプリのお知らせ

アプリをダウンロードすると iPad, iPhone, iPod Touch といった iOS 端末から読むことができます!



会誌「情報処理」



デジタルプラクティス

アプリのダウンロードはこちら (無料)

デジタルプラクティス



## 情報処理学会 会員募集中!!

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます



詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

## 会誌「情報処理」59巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm × 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。
- ・可能でしたら、毎号どこかの色を変更する、1つずつ絵の要素が増えていき12号ですべて揃う…など、号によって少しずつ違ったデザインになるような工夫をお願いいたします（12号分のデザイン案、もしくはテキストでの説明も可）

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2017年11月1日（水）（必着）

結果通知 2017年11月下旬

賞金 採用者1名に4万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

# 会員の広場

## Member's Voice

今月の会員の広場では、7月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「社会システムを21世紀にアップデートせよ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■短い文章で著者独自の視点から本会員の意欲を刺激する提言であり、巻頭コラムにふさわしい。(南谷 崇)

■著者自身が日本のITSを誤った方向に先導してしまっていることに気付いていない。(吉田泰光)

巻頭言「社会と共に未来をデザインする学会を目指して」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「追い風の中での責任の重さ」という言葉が心に響きました。使命感を改めて自覚しました。(長山知由理)

特別漫画「情報処理学会公式LINEスタンプリリース、その後」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■LINEスタンプの企画も良かったが、後日談漫画も面白かったと思う。(匿名希望)

■かなり内輪ネタっぽくて、事情を知らない読者は首を傾げるしかないで、会誌に載せる内容としては疑問に思います。なお、個人的には好きな内容であることは申し添えます。(匿名希望)

■LINEスタンプについては前回の時点から会誌でやるべきではなかったと考えている。会誌運営が迷走しているのでは？(匿名希望)

特別解説「私たちは泣きたくはない」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■あまり「解説」らしくなかった。(匿名希望)

■世界的なサイバー攻撃について、早速解説記事が掲載されており、良かったです。情報セキュリティのほかの分野についても、最新動向や標準化についての解説記事が読みたいです。(匿名希望)

特集「人流シミュレーション」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました

■少し興味のある分野であり、とても良かったです。(小林優斗/ジュニア会員)

■私たちの身近にも関係があることだったので興味が持てた。どのような技術を用いてシミュレーションしているのかがよく分かった。(澤 佳祐/ジュニア会員)

「6. 網羅的シミュレーションを用いた社会システム設計支援」

■冊子版では図がグレースケールで掲載されており、そのため、色の違いの読み取りが困難でした。特に図-5は説明文に色名が使われており理解が困難でした。電子図書館版ではカラー掲載されているのは確認しましたが、冊子版への考慮をお願いします。

(匿名希望)

小特集「『ロボットは東大に入れるか』という企て」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■AIは万能であるというような誤解が世間に広まっている。今回のプロジェクトの報告のように、AIにできないことを真面目に取り上げる特集は貴重だと思う。できれば一般向けのマスコミでもこのような取り上げ方をしてもらいたい。(匿名希望)

■今や何かとAIについて話題になりますが、ちょっと騒ぎすぎという気がしないでもないです。そんな中、今回の東ロボくんに関する特集は、丁寧に分かりやすくまとめてくれており、大変興味深く読ませていただきました。(阿部一晴)

■東ロボくんの取り組みを通して、AIの得意分野と不得意分野を改めて確認でき、興味深かったです。(梅田博之)

■巻で一時期話題となっていた東ロボくんについてとても詳細な実情、課題を読めたことが良かった。(小林優斗/ジュニア会員)

■ロボットや機械は、わたしたちが読む字を変換して読まなければいけないんじゃないの？時間はかからないの？と思いました。ロボットは人よりすごいと思っているので、当たり前英語で200点とれると思っていたけど、100点もとれないなんてびっくりしました。ロボットが人よりすごいわけではないのかな？でも将棋は、作ったひとがどうやってうつのか分からないけど人間より強いってうし、なんで英語だけが苦手なのかと思いました。英文を何百万も学習させたら、ロボットは疲れを感じないし、人よりも早くできるはず。それなら人よりも良い点が取れるのではないかと思います。

(神長和花/ジュニア会員)

■メディアではあまり報道されない「東ロボくん」の課題などを詳しく知ることができた。さらなる改良を期待したい。

(澤 佳祐/ジュニア会員)

「1. 英語問題への挑戦から分かった技術的課題」

■かねがね疑問に思っていたことを解説していただけたので、好感度大です。(匿名希望)

「3. 機械翻訳と表層による類似度計算を用いた古文問題解答」

■短すぎる。(匿名希望)

「8. なぜ高校生は『意味を理解しないAI』に敗れたか？」

■より偏差値の低い高校が読解に課題が多い、とは学校間格差の問題もあり、読解力は世界のトップレベルとの間には統計的に有意な開きがある。OECD-PISA学校間格差は我が国においても問題とされている。

(横山久美)

シニアコラム「IT好き放題：1960年代の日米技術格差」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■共感した。(吉田泰光)

解説「光技術を利用した時計で目指す秒の再定義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■とても興味深く読ませていただきました。面白かったです。  
(匿名希望)

教育コーナー「べた語義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

「学習指導要領の改訂と共通教科情報科」

■文末をご覧ください。「必要がある」「と述べている」ばかりです。方法論を語り始め必要性の強調はいただけない。自分たちで作っている立場でもありながら、「と述べている」というのは主体性がない。  
(匿名希望)

「看護師養成課程で導入が始まっている電子書籍配信サービス」

■興味深く読みました。電子教科書を用いた学習方法の具体的なイメージがつかめました。  
(匿名希望)

会議レポートについては、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■色々な分野の会議について知ることができるので、重宝しております。  
(匿名希望)

連載漫画「IT 日和」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■何が面白いのかが分かりにくいので、くすっと笑えない。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■ジュニア会員向けの記事を入れてほしい。(鏡 嘉月/ジュニア会員)

■「名誉会員の紹介」がシニア～な印象を与える。写真を自動生成のイラストに変えたりして、もっと若々しいイメージにできないか。  
(奥村晴彦)

■全般に、説明にとどまり見解や見識を示す記事が少ないように思う。  
(三木清一)

■デジタルデータで読む場合、背景に複数のレイヤが重なっていると読み込みに時間がかかることがあり、快適な閲覧ができない。  
(匿名希望/ジュニア会員)

■ジュニア会員であるためデジタルデータで閲覧しているが、記事の入手が非常に手間である。1冊まるまるまとめてダウンロードする方法を用意してほしい。  
(匿名希望/ジュニア会員)

■専門家ではない多くの読者に読みやすい会誌を提供しようとする編集者の姿勢が感じられ、好ましい。  
(南谷 崇)

■今月号も大変面白く、興味を持った内容だった。  
(山田俊輔/ジュニア会員)

■人流シミュレーションが一番面白かった。もっといろんなところに図を追加してほしい。AIの話もまた入れてほしい。コラムをもっとたくさん入れてほしい。  
(兒島尚裕/ジュニア会員)

■学際的なテーマの記事が増えると良い。  
(水戸慎一郎)

■毎号、関心のある記事、興味をひかれた記事だけを読んでいきます。モニタなので、すべての記事を読みたいのですが、時間がなく、すみません。  
(高田智和)

■日本は明らかに平等社会ではなく格差社会へますます進んでいる。親の経済力により学力が相当程度規定される。学校間の格差が親の経済水準と関係なく、学力の高い生徒ばかりが一点集中する傾向にないのは、フィンランドや香港であり、教育レベルも高い。OECD-PISAにおけるそれらの国の成功は教師の専門性と資質の高さを教員養成や現場教員の研修により高めていることにある。日本も教育的課題は多い。  
(横山久美)

■取り上げてほしいテーマ：社会福祉分野におけるIT活用。  
(牧永あや乃)

【本欄担当 米谷雄介, 中澤里奈/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部  
E-mail : [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375  
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!



## IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2017」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/18-R.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/18-R.html</a>	10月27日(金)		
	会誌「情報処理」59巻表紙デザイン募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu59.html">https://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu59.html</a>	11月1日(水)		
	デジタルプラクティス「情報セキュリティ対策のプラクティス」特集論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0903s.html">https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0903s.html</a>	11月6日(月)		
	論文誌「超スマート社会を支えるコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/18-T.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/18-T.html</a>	11月27日(月)		
9月15日(金)～	第208回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会	7月7日(金)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
9月16日(土)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim208.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim208.html</a>			
9月16日(土)	Exciting Coding! Junior2017「スクラッチを使ってプログラミングを学ぼう!」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2017/ExcitingCoding2017/index.html">https://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2017/ExcitingCoding2017/index.html</a>		9月4日(月)	青山学院大学青山キャンパス2号館233教室
9月16日(土)～	エンタテインメントコンピューティングシンポジウム (EC2017) 6月30日(金) <a href="http://ec2017.entcomp.org/">http://ec2017.entcomp.org/</a>		当日可	東北大学 電気通信研究所 本館
9月18日(月)～	第165回データベースシステム・第128回情報基礎とアクセス技術合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs165ifat128.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs165ifat128.html</a>	7月18日(火)		お茶の水女子大学
9月18日(月)～	第10回Webとデータベースに関するフォーラム (WebDB Forum 2017) <a href="http://db-event.jpn.org/webdbf2017/">http://db-event.jpn.org/webdbf2017/</a>	7月18日(火)		お茶の水女子大学
9月19日(火)	第164回アルゴリズム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al164.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al164.html</a>	7月14日(金)	当日のみ	京都大学 吉田キャンパス
9月19日(火)	第167回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会 <a href="http://cgvi.jp/">http://cgvi.jp/</a>	7月31日(月)	当日のみ	ディー・エヌ・エー (渋谷ヒカリエ)
9月19日(火)～	第161回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpcl161.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpcl161.html</a>	7月19日(水)	当日のみ	函館北洋ビル 8階ホール
9月20日(水)	平成29年度電気関係学会四国支部連合大会 <a href="https://www.sjciee.org/">https://www.sjciee.org/</a>	7月28日(金)		愛媛大学 城北キャンパス
9月25日(月)	関西支部支部大会 <a href="http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2017/">http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2017/</a>		当日可 事前登録 (Web申込) メ 切: 9月14日(木) 17:00まで	大阪大学 中之島センター
9月25日(月)～	第115回数値モデル化と問題解決研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps115.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps115.html</a>	7月24日(月)	当日のみ	北海道大学
9月26日(火)	第51回バイオ情報学研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio51.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio51.html</a>	8月21日(月)	当日のみ	北海道大学
9月27日(水)～	平成29年度(第70回)電気・情報関係学会九州支部連合大会 <a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>	7月10日(月)		琉球大学 千原キャンパス
9月28日(木)	連続セミナー 2017 第3回「人工知能技術 (応用編) ～社会実装の取り組みと課題～」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html</a>		定員になり次第	日本大学/大阪大学 中之島センター
9月29日(金)	第39回インターネットと運用技術・第25回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot39spt25.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot39spt25.html</a>	7月21日(金)	当日のみ	埼玉大学 総合研究棟1F シアター教室
10月3日(火)～	The 10th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2017) <a href="http://www.icmu.org/icmu2017/">http://www.icmu.org/icmu2017/</a>			富山国際会議場
10月4日(水)	第106回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc106.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc106.html</a>	8月21日(月)	当日のみ	広島大学東京オフィス
10月6日(金)～	第168回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg168.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg168.html</a>	8月25日(金)	当日のみ	COLONY箱根
10月7日(土)	情報処理北海道シンポジウム2017 <a href="http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2017/">http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2017/</a>	9月1日(金)		北海道大学 情報科学研究科
10月11日(水)～	第25回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2017) <a href="http://www.dpsws.org/2017/">http://www.dpsws.org/2017/</a>			北海道温根湯温泉 大江本家
10月12日(木)～	第98回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm98.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm98.html</a>	8月18日(金)	当日のみ	東大寺 総合文化センター
10月13日(金)	第118回音声言語情報処理研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp118.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp118.html</a>	8月18日(金)	当日のみ	早稲田大学
10月17日(火)	連続セミナー 2017 第4回「ディープラーニングの活用と基盤」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html</a>		定員になり次第	日本大学/大阪大学 中之島センター
10月21日(土)	平成29年度(第68回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 <a href="http://rentai-chugoku.org/cfp.html">http://rentai-chugoku.org/cfp.html</a>	8月25日(金)		岡山理科大学
10月23日(月)～	コンピュータセキュリティシンポジウム 2017 (CSS2017)			山形国際ホテル (山形市)
10月24日(火)～	第233回自然言語処理研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl233.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl233.html</a>	9月11日(月)	当日のみ	沖縄県宮古島市 中央公民館

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
11月1日(水)～	第116回プログラミング研究発表会	9月1日(金)	当日のみ	法政大学 小金井キャンパス
11月2日(木)	<a href="https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2017-3/">https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2017-3/</a>			
11月3日(金)～	第141回コンピュータと教育研究発表会	9月21日(木)	当日可	台湾師範大学
11月4日(土)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce141.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce141.html</a>			
11月6日(月)～	第220回システム・アーキテクチャ研究発表会	9月4日(月)	当日のみ	くまもと県民交流館 パレア
11月8日(水)	(デザインガイア2017) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc220.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc220.html</a>			
11月6日(月)～	第181回システムとLSIの設計技術・第46回組込み	9月4日(月)	当日のみ	くまもと県民交流館 パレア
11月8日(水)	システム合同研究発表会(デザインガイア2017) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm181emb46.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm181emb46.html</a>			
11月9日(木)～	第197回ソフトウェア工学研究発表会	9月22日(金)	当日のみ	熊本大学 黒髪南地区
11月10日(金)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se197.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se197.html</a>			
11月10日(金)	連続セミナー2017 第5回「メディアアートの今:「それはメディアアートではない」でなく「それもメディアアートである」という時代へ」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html</a>		定員になり次第	化学会館/大阪大学 中之島センター
11月10日(金)～	ゲームプログラミングワークショップ2017(GPW-17)	7月24日(月)	当日可	箱根セミナーハウス
11月12日(日)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/sig/gi/">https://www.ipsj.or.jp/sig/gi/</a>			
11月15日(水)～	第85回モバイルコンピューティングとパーベシブシステム・	9月15日(金)	11/15はWiPセッション	東北大学
11月17日(金)	第71回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb185its71.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb185its71.html</a>		で参加登録が必要(要宿泊) 11/16-17は通常研究発表会	電気通信研究所
11月29日(水)～	第172回マルチメディア通信と分散処理・第26回セキュリティ	10月10日(火)	当日のみ	海峡メッセ下関 805会議室
11月30日(木)	心理学とトラスト・第78回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps172spt26eip78.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps172spt26eip78.html</a>			
11月30日(木)～	第99回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	9月8日(金)	当日のみ	名古屋大学 東山キャンパス
12月1日(金)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm99.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm99.html</a>			
12月5日(火)～	第29回コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2017)	10月31日(火)		富士通研究所 セミナールーム
12月7日(木)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2017">https://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2017</a>			
12月7日(木)～	第10回インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2017)	9月11日(月)	11月30日(木)	熊本市国際交流会館 (熊本県熊本市)
12月8日(金)	<a href="http://www.iot.ipsj.or.jp/iots/2017/cfp">http://www.iot.ipsj.or.jp/iots/2017/cfp</a>		定員になり次第	
12月11日(月)	連続セミナー2017 第6回「AR/VRの新展開」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2017/index.html</a>		定員になり次第	化学会館/大阪大学 中之島センター
12月11日(月)～	第116回数値モデル化と問題解決研究発表会	10月16日(月)	当日のみ	奈良女子大学
12月12日(火)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps116.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps116.html</a>			
12月18日(月)～	第162回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会		当日のみ	くまもと県民交流館 パレア
12月19日(火)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc162.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc162.html</a>			
<b>2018年</b>				
1月29日(月)～	International Conference on High Performance Computing			秋葉原UDXビル
1月31日(水)	in Asia Pacific Region (HPCAsia2018) <a href="http://sighpc.ipsj.or.jp/HPCAsia2018/">http://sighpc.ipsj.or.jp/HPCAsia2018/</a>			
3月5日(月)～	第40回インターネットと運用技術研究発表会		当日のみ	鬼怒川温泉ホテル
3月6日(火)	<a href="http://www.iot.ipsj.or.jp/">http://www.iot.ipsj.or.jp/</a>			栃木県日光市

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 8月17日 FIT2017 正式版プログラム公開のご案内
- 8月15日 人材募集情報 (Vol.58 No.9)
- 8月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.58 No.9)
- 8月15日 研究会推薦博士論文速報公開しました
- 8月15日 デジタルプラクティス「情報セキュリティ対策のプラクティス」特集論文募集
- 8月9日 読売新聞に掲載:「情報科」の専任教員増が必要
- 8月1日 2017年度情報処理学会フェロー候補者推薦募集
- 8月1日 2017年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集

# 人材募集 (有料会告)



**申込方法**：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。  
\*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

**申込期限**：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

**掲載料金**：国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000円（税込 21,600円）  
賛助会員（企業） 税抜 30,000円（税込 32,400円）  
賛助会員以外の企業 税抜 50,000円（税込 54,000円）  
\*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000円（税込 4,320円）で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先**：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375  
\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

**\*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

## ■沖縄科学技術大学院大学 (OIST) 認知脳ロボティクス研究ユニット

**募集人員** ①ポストドク 若干名  
②技術員 若干名

**専門分野** AI, ロボティクス, 神経回路モデリング

**応募資格** 詳細は下記Webページをご参照ください  
① <https://www.oist.jp/ja/careers/postdoctoral-scholar-position-cognitive-nuerorobotics-research-unit>  
② <https://www.oist.jp/ja/careers/31436>

**着任時期** 2017年9月1日以降

**提出書類** 詳細は下記Webページをご参照ください  
① <https://www.oist.jp/ja/careers/postdoctoral-scholar-position-cognitive-nuerorobotics-research-unit>  
② <https://www.oist.jp/ja/careers/31436>

**応募締切** 定員に達し次第終了。適任者を決定するまで継続します

**照会先** OIST 認知脳ロボティクス研究ユニット 古屋 E-mail: tomoe.furuya@oist.jp

## ■地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

**募集人員** [情報工学] 1名程度  
機械学習、ソフトウェア、情報通信、センシング、IoT関連技術等を活用した研究開発や企業からの技術相談、機器利用、依頼試験、人材育成への対応など県内企業に対する技術支援業務を行います  
\*学術的な専門知識だけを示すのではなく、経済活動や企業の生産活動で活躍できる実践的な知識や経験を求めています

**応募資格** 1967年4月2日以降に生まれた方。次のいずれかの資格が必要です  
①大学もしくは短期大学・高専を卒業した方または2018年3月31日までに卒業見込みの方  
②地方独立行政法人鳥取県産業技術センターが上記①と同等の資格があると認める方

**採用時期** 2018年4月1日（予定）  
\*採用された職員は、地方公務員法が適用される地方公務員となります

**応募受付期間** 2017年8月14日～9月20日（17時15分必着）

**送付先** 〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7-1-1 地方独立行政法人鳥取県産業技術センター 総務部総務室  
受験申込書に必要事項を記載して、郵送または持参してください  
様式は、その他の欄に記載のWebページからダウンロードしてください

**照会先** 不明な点については、次の担当までご連絡ください  
総務部総務室 寺谷 E-mail: tsgcsoumu@pref.tottori.lg.jp Tel(0857)38-6200（代表） Fax(0857)38-6210

**その他** 詳細は鳥取県産業技術センターのWebページ (<https://www.tiit.or.jp/>) で確認してください

## ■大阪電気通信大学情報通信工学部通信工学科

募集人員 講師, 准教授, または教授 1名  
 専門分野 ネットワーク工学, 情報伝送工学  
 着任時期 2018年4月1日以降  
 応募締切 2017年10月6日(必着)  
 照会先 情報通信工学部通信工学科 主任 前川泰之 E-mail: maekawa@osakac.ac.jp Tel(072)824-1131 (代)  
 その他 【選考内容】書類選考を経て面接(プレゼンを含む)を実施します。旅費・滞在費は応募者の負担となります  
 詳細はWebページをご覧ください (<http://www.osakac.ac.jp/etc/recruit/2017/44>)

## ■豊橋技術科学大学情報・知能工学専攻メディア・ロボット情報学

募集人員 助教 1名  
 専門分野 コンピュータグラフィクスや画像メディア処理に関連する分野。または、これらの分野への応用を想定した、パターン認識、機械学習、信号処理等の研究分野  
 応募資格 (1)博士の資格を有するか着任までに取得見込みで、当該分野において研究実績を有する方  
 (2)情報・知能工学に関連する学生実験科目およびプログラミング演習科目を担当可能で、学生の教育研究指導補助に強い熱意を有する方  
 着任時期 2018年4月1日以降のできるだけ早い時期  
 提出書類 下記Webページをご覧ください  
 応募締切 2017年10月6日(必着)  
 送付先 下記Webページをご覧ください  
 照会先 豊橋技術科学大学情報・知能工学系 教授 栗山 繁 E-mail: sk@tut.jp Tel(0532)44-6737  
 その他 本公募に関する詳細は大学のWebページ (<https://www.tut.ac.jp/about/docs/kouboh29.7.28.5.pdf>) をご覧ください

## ■京都大学大学院情報学研究科知能情報学専攻知能メディア講座

募集人員 教授 1名  
 専門分野 画像情報処理, コンピュータビジョン  
 職務内容 (1) 大学院情報学研究科知能情報学専攻における教育・研究, (2) 工学部電気電子工学科および関連する全学共通科目での教育, (3) 大学・研究科・専攻・学科などの組織運営  
 応募条件 (1) 博士の学位を有すること, (2) 画像情報処理, コンピュータビジョンをベースとしつつ, 広い意味で情報学の分野において優れた業績を有し, 国際的にも活躍できること, (3) 京都大学における知能情報学の理念である「知の解明と構築, 人間らしいしなやかな情報処理の実現」に沿った学術の発展にビジョンを持ち, 本専攻での教育(国際コースを含む)ならびに工学部電気電子工学科, 全学共通科目等での教育・指導に熱意を有し, そのために必要な高い学識と経験を持つこと。修士課程入学希望者や博士後期課程への入進学希望者を積極的に受け入れることができること, (4) 大学・研究科・専攻・学科などの組織運営に協動的に参画できること。そのために, 一定の日本語能力を求める  
 着任時期 2018年4月1日以降, なるべく早い時期  
 応募締切 2017年10月13日(必着)  
 送付先/照会先 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学大学院情報学研究科知能情報学専攻 鹿島久嗣  
 E-mail: kashima@i.kyoto-u.ac.jp Tel(075)753-5378  
 その他 提出書類等詳細はWebページ (<http://www.ist.i.kyoto-u.ac.jp/whatsNew/22/11.html>) をご覧ください

## ■沖縄科学技術大学院大学(OIST)

募集人員 教員(Tenure-track, Tenured) 約2名  
 専門分野 コンピュータサイエンス  
 応募方法 本学Webページ (<https://groups.oist.jp/facultypositions>) をご覧ください  
 応募締切 2017年10月15日  
 照会先 Faculty Recruiting Team (E-mail: [faculty-recruiting@oist.jp](mailto:faculty-recruiting@oist.jp))宛に英語でご連絡ください  
 その他 OISTについて: <https://www.oist.jp/>

## ■東京農工大学大学院工学研究院電気電子工学専攻

募集人員 テニュアトラック准教授 1名  
 専門分野 IoT社会をリードする高速、省エネルギー、多機能、高集積な広い意味でのデバイスおよびシステムに関する独創的な基礎研究、応用研究を行い、次世代電気電子情報工学分野の新しい潮流を創造できる方  
 担当科目 電気電子工学専攻および工学部電気電子学科における電気電子情報工学分野に関連した科目の担当および研究指導  
 応募資格 博士の学位を有すること。国籍は問わない。ただし、応募締切日時点で博士の学位取得後10年以内程度であること  
 着任時期 2017年12月1日以降のできるだけ早い時期  
 提出書類 下記Webページをご参照ください  
 応募締切 2017年10月15日(必着) 簡易書留による郵送および電子ファイルの送付  
 送付先/照会先 〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 東京農工大学大学院電気電子工学専攻 上野智雄  
 E-mail: tomoueno@cc.tuat.ac.jp  
 その他 詳細は本学Webページ (<http://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/>) をご覧ください

## ■神奈川大学工学部情報システム創成学科

募集人員 特別助手または特別助教(任期制) 2名  
 専門分野 情報学基礎あるいは情報学の応用  
 応募資格 大学院博士後期課程修了者(取得見込みを含む)または同等以上の研究業績を有する方  
 着任時期 2018年4月1日  
 提出書類 履歴書および教育研究業績書(本学所定書式による)はWebページ (<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>) からダウンロードしてください  
 応募締切 2017年10月27日(必着)  
 送付先 〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 神奈川大学学長室気付 工学部長 林 憲玉 Tel(045)481-5661 (代)  
 \*封筒の表に「情報学基礎あるいは情報学の応用 教員応募書類在中」と必ず朱書き書留にて送付してください  
 その他 詳細な応募要領参照(必ず参照のこと) <http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/pdf/06.pdf>

## ■トヨタ自動車(株)

募集人員 正社員 数名  
 専門分野 情報工学または関連分野  
 応募資格 博士または修士の学位を持ち、下記必要能力について実務(研究)経験・知識があること  
 • IT先端技術設計: CPU, OS, ネットワーク分野の先端技術\*の内、1つ以上の開発経験と3分野の基礎知識を有する方  
 \*マルチ/メニューコアプロセッサ, 3Dグラフィクス, 分散コンピューティング  
 • 最新技術に精通し、一流アーキテクトと議論しリードできること(C/C++での開発能力は必須)  
 仕事内容 次世代車載インフォテイメントシステム向けソフトウェアプラットフォームの開発(アーキテクト)  
 応募締切 2017年10月31日  
 その他 【勤務地】愛知県, 東京都 \*静岡県, 各工場など, 国内・海外の事業所・関連施設への転勤の可能性あり  
 応募は当社Webページ ([http://www.toyota-careers.com/automated\\_driving/index.html](http://www.toyota-careers.com/automated_driving/index.html)) から受け付けます  
 応募内容の詳細は、当社Webページをご覧ください

## ■豊橋技術科学大学情報・智能工学系

募集人員 助教 1名(任期5年)  
 募集分野 データ情報学(深層学習, 機械学習, データマイニング, テキストマイニング等)  
 担当科目 学生実験, プログラミング演習  
 応募資格 • 博士の資格を有するか着任までに取得見込みで、当該分野において研究実績を有する方  
 • 上記科目を担当可能で、学生の教育研究指導補助に強い熱意を有する方  
 着任時期 2018年4月1日  
 応募締切 2017年10月31日(必着)  
 照会先 豊橋技術科学大学情報・智能工学系 青野雅樹 E-mail: aono@tut.jp Tel(0532)44-6764  
 その他 詳細は大学Webページ (<https://www.tut.ac.jp/about/docs/kouboh29.7.28.4.pdf>) をご参照ください

## ■国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター

募集人員	特任研究員（特定有期雇用職員） 1名 業務の実績により、審査を経て特任助教等の称号を与えることがあります
職務内容	国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センターが構築を進める、研究データ基盤に関する研究開発
応募資格	以下の条件を満たす博士号取得者（あるいは取得見込みの方）、もしくはそれらと同等と認められる一定の研究開発業務経験を有する方 1. 研究データの管理、公開、そして利活用に向けて、企画、運用の意欲を有すること。また、特定分野の研究データに関して知見を有していること 2. 海外の研究データ基盤について知見を深める意欲を有すること。また、海外の研究データに関して知見を有していると望ましい 3. 自然科学分野、社会科学分野、人文科学分野など出身分野の知識を活かしたクラウド環境下でのデータベースやソフトウェア開発、または、分野特異的なビッグデータ解析や人工知能技術などインフォマティクス（データサイエンス）研究に意欲を有すること
雇用期間	2018年4月1日～2019年3月31日 着任日は応相談。業務の評価結果、業務の状況および予算等により更新することがあります。ただし、最長で2023年3月31日まで
応募締切	2017年11月1日（当日消印有効）
送付先	〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課
照会先	国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課 担当：吉田 E-mail: cont_koubo@nii.ac.jp
その他	詳細な募集要項はWebページ（ <a href="http://www.nii.ac.jp/about/recruit/2017/0822.html">http://www.nii.ac.jp/about/recruit/2017/0822.html</a> ）をご参照ください



# 情報処理学会 第80回全国大会 一般セッション・学生セッション講演募集案内

【会期】2018年3月13日(火)～15日(木)

【会場】早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都新宿区大久保) 【Webサイト】<http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/80/index.html>

情報処理学会では、第80回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。

毎回1,200件を超える発表申込をいただき活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮ってお申込ください。

## 【募集分野】

以下の分野で募集を行う予定です。

詳しくは第80回全国大会 Web サイトをご覧ください。

1. コンピュータシステム
2. ソフトウェア科学・工学
3. データとウェブ
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

## 【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。  
(情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

## 【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

## 【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20分	2頁
学生セッション	15分	2頁

## 【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始: 2017年10月3日(火)(予定)

講演申込・修正・取消締切日: 2017年12月5日(火)

原稿投稿・差換え締切日: 2018年1月12日(金)

## 【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第80回全国大会 Web サイトからお願いいたします。

## 【講演申込にあたっての注意事項】

- \* 講演申込は講演発表者ご本人様で行ってください。
- \* 講演申込締切後の申込情報変更は、一切受けません。
- \* 講演の代理(代読)は原則として認めません。
- \* 講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて [\[ipsj80@gakkai-web.net\]](mailto:ipsj80@gakkai-web.net) までお願い致します。
- \* 講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。
- \* 講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は大会初日から3カ月経過以降の予定です。

## 【講演機器】

講演機器は、プロジェクタになります。接続ケーブルは、D-sub15ミニピンです。ノートPCは、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

## 【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,300円
	学生会員	6,200円
	一般非会員	25,800円
	学生非会員	15,500円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,300円

\* ジュニア会員の講演参加費用は無料です。

\* 会員とは、講演者が本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。

\* 電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申し込めます。

\* 講演参加費には、講演料、大会参加費、プログラム冊子、全論文のPDFアクセス権が含まれます。

\* 講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集1部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。

\* 上記の講演参加費は、1件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

\* 入会申請の方は、講演申込締切日12月5日(火)までに入会申請を完了してください。会員サービス部門から「入会承認予定のお知らせ」(会員番号を記載)をメールでお送りします。

期日までにお支払いいただけない場合は、入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させて頂く場合がございますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

## 【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限りますので、非会員の方は当会にご入会の上、講演申込みをしていただくことをお勧めいたします。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、特に優秀な論文の登壇発表者10名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部生または学部在学から卒業後10年までの新進の科学者または技術者で、大会優秀賞の対象とならなかった論文の登壇発表者10名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学生セッションで発表された中から、優秀な発表をした方各2名以内。大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

## 【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演・イベント企画セッション等の詳細は、第80回全国大会 Web サイトへ逐一掲載してまいりますのでご確認ください。

## 【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門  
Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375  
E-mail: [jigy@ipsj.or.jp](mailto:jigy@ipsj.or.jp)



## 論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.58 No.9 (Sep. 2017)



### 【特集：高度化するサイバー攻撃に対応するコンピュータセキュリティ技術】

- 特集「高度化するサイバー攻撃に対応するコンピュータセキュリティ技術」の編集にあたって 山内利宏 他
- 大規模ダークネット観測と能動的スキャンによるマルウェア感染 IoT 機器の分類 笠間貴弘 他
- IoT 機器への Telnet を用いたサイバー攻撃の分析\* 中山 颯 他
- 攻撃者に察知されにくい情報を用いた C&C サーバの検知手法の提案と評価 久山真宏 他
- Malvertising に対するセキュアな広告配信方式 坂本一仁 他
- マルチホーミングにおける IP アドレスホッピングを用いた DDoS 攻撃防御方式 岩永崇裕 他
- Detection and Filtering System for DNS Water Torture Attacks Relying Only on Domain Name Information Takuro Yoshida 他
- The Evolution of Process Hiding Techniques in Malware -- Current Threats and Possible Countermeasures Sebastian Eresheim 他
- NIDS 評価用データセット : Kyoto 2016 Dataset の作成 多田竜之介 他
- A Hierarchical Secret Sharing Scheme over Finite Fields of Characteristic 2\* Koji Shima 他

- 秘密計算を用いた時系列情報の安全な集計方法 奈良成泰 他
- 匿名化個票開示への差分プライバシーの適用 寺田雅之 他
- 無線 LAN アクセスポイントのベンダー構成比を用いた在宅/オフィス推定 鈴木宏哉 他
- 利便性を考慮した覗き見に耐性を有する改良型背景パターンズライド認証方式の提案 田中基偉 他

### 【一般論文】

- 社会インフラシステムを対象としたテンプレート活用型セキュリティ対策立案手法の提案 太田原千秋 他
- 就職ポータルサイトにおける企業のアピールポイントと学生の志望理由のマッチング分析モデルに関する一考察 坂元哲平 他
- 流れを考慮した将棋における人間の指し手との一致率向上手法† 杵渕哲彦 他
- 音声認識のための回帰木に基づく複数の変換行列の重み付けによる特徴量空間の適応 金川裕紀 他
- Low-dimensional Feature Vector Extraction from Motion Capture Data by Phase Plane Analysis † Takeshi Miura 他

\* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



## 論文誌トランザクション掲載論文リスト (Sep. 2017)

### 【論文誌 コンピューティングシステム Vol.10 No.2】

- A Multipath OpenFlow Controller for Multiple TCP Stream Applications Che Huang 他
- 動的タイム・ボローイングを可能にするクロッキング方式の適用 神保 潮 他



### 【論文誌 コンシューマ・デバイス&システム Vol.7 No.3】

- 個人端末のコンテキストを使った本人性の検証 大神 渉 他
- 大規模災害における ICT 避難所管理システムの開発及び評価 赤坂幸亮 他



# ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げます。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため  
情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため  
将来を担う人材の育成に資するため

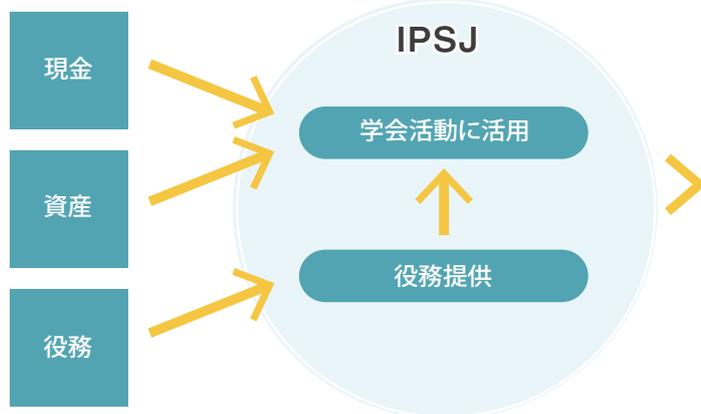
などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子的コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含みます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしく願い申し上げます。

\*ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

## IPSJ 寄付

### 会員他寄付



### 活用先

#### 教育・育成

情報入試 子ども教室 パソコン教室

#### 社会貢献

表彰  
国際活動  
規格標準化  
情報資産保存  
学会諸事業  
その他



詳しくはこちら

<https://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ [soumu@ipsj.or.jp](mailto:soumu@ipsj.or.jp)

**CONTENTS**

**Preface**

- 874 **ICT and I**  
Taro KONO (Member, House of Representatives)

**Special Article**

- 876 **Current Status and Future of Crypto-currencies - Splitting Bitcoin and Expansion of ICOs**  
Naoyuki IWASHITA (Kyoto Univ.)

**Special Features**

**Workshops in Informatics Education**

- 882 **0. Foreword**  
Yasushi KUNO (Univ. of Electro-Communications)
- 884 **1. Origin of Workshop and Collaborative Learning through Workshop**  
Toshibumi KARIYADO (Aoyama Gakuin Univ.)
- 888 **2. CANVAS's Practice for the Dissemination of Workshops**  
Nanako ISHIDO (NPO CANVAS)
- 891 **3. Viscuit and Programming Workshops**  
Yasunori HARADA and Takeshi WATANABE (Digitalpocket. LLC)
- 894 **4. Practice of Student-centered Workshop Using Scratch that Embraces Change**  
Kazuhiro ABE (Aoyama Gakuin Univ.)
- 898 **5. Workshop Gathering – Toward Authentic Learning in Natural and Social Environments -**  
Yoshiro MIYATA (Chukyo Univ.)
- 901 **6. Programming Workshop in Virtual Worlds**  
Akira TAKEBAYASHI (Tento Inc.)
- 904 **7. The Introduction of Ruby Programming Shounendan's Activities**  
Nobuyuki HONDA (Ruby Programming Shounendan)
- 907 **8. An Open Programming Workshop, CoderDojo is Expanding with "Autonomy" and "Cooperation"**  
Junya ISHIHARA (Machiquest Inc. / Tsukurusha LLC)

- 910 **9. An Introduction of Workshop Viewpoints in Informatics Course of Interdisciplinary Faculties**  
Kazunari ITO (Aoyama Gakuin Univ.)

**Article**

- 914 **Impact of Undergraduate Education Towards Exa-Scale Computing : Examples from ASC17 in China**  
Yasuo MATSUYAMA (Waseda Univ.)

**Senior Column : Messages on Favorite IT**

- 913 **Science Communication of Informatics**  
Michihiko MINOH (Kyoto Univ.)

**"Peta-gogy" for Future**

- 919 **International Olympiad in Informatics 2018 to be held in Japan**  
Seichi TANI (Nihon Univ. / The Japanese Committee for the IOI)

**Series : Pilgrimage to Vintage Computers / Trail Blazers' Recollections of 0's and 1's**

- 920 **Oral History : Interview with Masatoshi SHIMA**  
Hiroharu ASAHII (Hitachi Ltd.), Toshihiko KOTOH (IP SJ), Hiroshi HATTA (OKI Consulting Solutions Co., Ltd.), Masahiro MAEJIMA (National Museum of Nature and Science) and Akihiko YAMADA (Computer Systems and Media Lab.)

- 928 **Biblio Talk**  
930 **Conference Report**  
932 **Conference Report**  
934 **The Women's Club of the Editorial Committee of the IP SJ Magazine**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 160 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

# ご意見をお寄せください！

【10月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)  
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種: (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他..... 4- [ ]
- (5) 職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員） (j) その他 ..... 5- [ ]
- (6) 年齢: (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6- [ ]
- (7) 性別: (a) 男性 (b) 女性 ..... 7- [ ]
- (8-1) あなたはモニタですか?: (a) はい (b) いいえ ..... 8-1- [ ]
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合:  
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 8-2- [ ]
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか?  
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館） (c) App Store (d) Fujisan (e) その他 ..... 9- [ ]
- (10) 今月号（2017年10月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[ a...大変良い b...良い c...普通、どちらとも言えない d...悪い e...読んでいない ]

巻頭コラム：私と情報処理.....	10-1- [ ]
特別解説：仮想通貨の現状と未来.....	10-2- [ ]
特集：情報教育とワークショップ	
1. ワークショップの成り立ちとワークショップの学び .....	10-3- [ ]
2. ワークショップ 普及に向けた CANVAS の実践.....	10-4- [ ]
3. ビスケットプログラミングワークショップ .....	10-5- [ ]
4. 参加者の主体性に基づく、変化を前提とした Scratch ワークショップの実践 .....	10-6- [ ]
5. ワークショップギャザリング .....	10-7- [ ]
6. 仮想空間でのプログラミング学習ワークショップ .....	10-8- [ ]
7. Ruby プログラミング少年団の活動紹介 .....	10-9- [ ]
8. 「自律」と「協調」で広がるオープンなプログラミングワークショップ CoderDojo .....	10-10- [ ]
9. 文理融合系学部の情報系科目におけるワークショップの観点的導入 .....	10-11- [ ]
IT好き放題：情報系のサイエンスコミュニケーション.....	10-12- [ ]
エクサスケールに向かう学部スバコン教育の衝撃：中国での ASC17 からの知見 .....	10-13- [ ]
ぺた語義：国際情報オリンピック IOI 2018 日本大会を1年後に控えて .....	10-14- [ ]
古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：嶋 正利氏インタビュー .....	10-15- [ ]
ピブリオ・トーク：世界天才紀行.....	10-16- [ ]
会議レポート：DICOMO2017 シンポジウム参加報告 .....	10-17- [ ]
会議レポート：CHI 2017 会議レポート .....	10-18- [ ]
会誌編集委員会女子部.....	10-19- [ ]
連載漫画：IT 日和.....	10-20- [ ]

(11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- (11-1) 良かった記事 ..... 11-1- [ ]
- (11-2) この記事に対する貴方の立場: a) 専門家 b) 非専門家 ..... 11-2- [ ]
- (11-3) 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 11-3- [ ]
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった  
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]
- 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]
- 〔12-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可）..... 12-3- [ ]
- a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 情報教育とワークショップ：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見や感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

### ■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
<b>■ 会員サービス部門</b>			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会誌配布，会員特典，会費等口座振替，海外からの送金，賛助会員，電子図書館
<b>■ 会誌編集部門</b>			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，転載許可，出版，コンピュータ博物館（情報処理技術遺産），著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読，DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
<b>■ 研究部門</b>			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，研究グループ，シンポジウム，国際会議，IFIP 委員会，情報処理教育委員会，ア krediyteshon 対応
<b>■ 事業部門</b>			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，プログラミングコンテスト，プログラミング・シンポジウム，協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー，短期セミナー，IT フォーラム，ソフトウェアジャパン，その他講習会，認定情報技術者制度
<b>■ 管理部門</b>			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会，支部，選挙，総務系選奨，関連団体，アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，セキュリティ，電子化委員会，電子図書館，IPJS メールニュース
<b>■ 情報規格調査会</b>			
規格部門	問合せフォーム <a href="https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html">https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html</a>		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>

“情報教育”，“ワークショップ”，“プログラミング”，いずれも現在注目されているキーワードである。キーワードの解釈も人それぞれで，そもそも全国大会の特別セッションで決定した企画ということもあり，その経緯が完全には分からず，原稿依頼の人選には正直苦労した。

プログラミングや情報の科学的理解への関心の高まりを受け，子どもや初学者を対象にしたプログラミングの特集記事が続いていたため，個人的には本会誌に寄稿されたことのない方の記事を掲載したいと考えていた。このご指摘は多方面の方からいただいていた。メディアが取り上げるようになるとうとう，特定の人だけ注目されがちになってしまう。今後はどのように裾野を広げていくかについては真摯に考えていかないといけない。

もう一点感じたのは，「私は“ワークショップ”という意識でやっていないので」ということで，辞退された方がいたことについてである。そのような意識の会員は潜在的に多いように思う。たとえば自分も，学生のときに所属し

ていたコンピュータサイエンス系の研究室での活動は，中野のいう“ワークショップ”の定義そのもののように思えるが，“ワークショップ”なんて単語で表現したことはない。

話は変わるが，本会がジュニア会員を設立してはや2年となる。元々ジュニア会員を設立した際は，小学生だろうが中学生だろうが特別視しないという方針だったと聞いている。普段，さまざまな機会子どもたちと接しているとその発想力や吸収力には正直驚かされる。ジュニア会員の活動をサポートすることに加えて，ジュニア会員を起点に，会員，教員やジュニア会員の父母の意識を変えていくという活動を学会としてサポートしていくことも大切なだろう。

アラン・ケイが執筆した“あらゆる年齢の「子どもたち」のためのパーソナルコンピュータ (A Personal Computer for Children of All Ages)”は有名ですが，“あらゆる年齢の子どもたちのための学会”であることが重要なのかもかもしれませんね (笑)。

(伊藤一成／本特集エディタ)

## 次号 (11月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

### 「小特集」ACM チューリング賞 50 周年記念大会

ACM チューリング賞 50 周年記念大会／チューリング賞に関して感ずること／Computer Science as a Major Body of Accumulated Knowledge

### 「特集」プログラミング・エクスペリエンスの新潮流—言語設計から産業応用まで—

Live Programming による滑らかなプログラミング体験／スタートアップに見るプログラミング体験の新潮流／Human-Computer Interaction としてのプログラミング HCI におけるプログラミング研究の過去，現在，そして未来／家電とおうちのプログラミング／ドメイン専用言語と言語指向プログラミング／コンパイラの難解な警告メッセージを教育支援したい／生体情報を用いたプログラミング活動の測定

### 「特集」IoT 時代のセーフティとセキュリティ

IoT 機器の進展と安全性とセキュリティ／セーフティとセキュリティに関する標準化動向／自動車分野のセーフティとセキュリティの動向と展望／社会インフラストラクチャを支える制御システムにおけるセーフティとセキュリティ／政府におけるセキュリティとセーフティの取り組み／重要インフラにおける取組みと展望

学会活動報告：ゲーム×プロコン×人工知能 = SamurAI Coding —第5回 2016-17 開催報告を中心に— …… 鷲崎弘宜

教育コーナー：べた語義

連載：IT 日和／会誌編集委員会女子部／ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム／シニアコラム：IT 好き放題

会議レポート：11th IFIP WG 11.11 International Conference on Trust Management (IFIPTM 2017) / IFIP WCCE 2017 から得られた示唆—そして WCCE 2021 in Hiroshima に向けて—

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	190,000円 (税込205,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	165,000円 (税込178,200円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		
同封 (A判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 20,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」58巻10号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース …………… 表2                       トビタテ!留学JAPAN …………… 前付2  
 講談社 …………… 表2対向                       フォーラムエイト …………… 前付3  
 電子情報通信学会 …………… 目次前下  
 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも  
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: [mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world

**NEC**

日本電気 (株)

**MITSUBISHI  
ELECTRIC**  
Changes for the Better

三菱電機 (株)

**CyberAgent.**

(株) サイバーエージェント

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

**RECRUIT**

(株) リクルートホールディングス

**Google**

グーグル (株)

**docomo**

(株) NTTドコモ

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**NTT**

日本電信電話 (株)

**Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

### ●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

**NTT data**

NTT データ (株)

**GREE**

GREE (株)

**Rakuten**

楽天 (株)

**JISA**

情報サービス産業協会

**TREND  
MICRO**

トレンドマイクロ (株)

**NTTコムウェア**

NTT コムウェア (株)

**NTTテクノクロス**

NTT テクノクロス (株)

**uejima**

(株) うえじま企画

**OKI**

沖電気工業 (株)

**SANBI**

三美印刷 (株)

**SONY**

ソニー (株)

**team  
Lab**

チームラボ (株)

**Panasonic**

パナソニック (株)

**FORUM 8**

(株) フォーラムエイト

人と音楽の新しい関係をデザインする。  
**レコチョク**

(株) レコチョク